

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第383号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2019年1月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

あけましておめでとうございます

吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト 金賞受賞!

卓球部 内貴君 東京卓球選手権大会(全国大会) 出場決定!



吹奏楽部 全日本マーチングコンテストでの様子

新年を迎えて～さらなる改革を目指して～



校長

片桐 知己治

新年あけましておめでとうございます。

2019年、新しい年の始まりです。

この1年を振り返ってみると、まずは、高校3年生の86.3%、390名が東海大学に合格し、希望の専門分野に進学することが決まりました。また、これらの生徒のうち、45名が特別奨励となりました。

剛健旅行は、かつてないほど天候に恵まれて、あの嬌恋高原で熱中症の心配をしなくてはならないほどの好条件の

中で行われ、94.8パーセントが完歩しました。中等部・高校の体育祭、建学祭、スポーツ大会、中等部合唱祭など多くの各行事が大成功に終わり、たくさんの思い出が創られました。高校体育祭

や建学祭などは、実施日の前後に台風が上陸するなど、その日を逃したら実施できない状況の中、ピンポイントで晴天に恵まれました。

2018年も高輪台の部活動は頑張りました。高校吹奏楽部が名古屋国際会議場で行われた全日本吹奏楽コンクールに出場して、2年連続金賞を受賞。大阪城ホールで行われた全日本マーチングコンテストで昨年は逃した金賞を受賞。3月によこすか芸術劇場で行われた全日本アンサンブルコンテストの金賞と合わせて、東京都の高等学校としては初となる三冠金賞受賞を達成いたしました。ダンス部は、3月に幕張メッセで行われた「USA School & College Nationals 2018」、8月に大阪市中央体育館で行われた「全国高等学校ダンスドリル選手権大会」に連続出場。それぞれ、[高校編成 HipHop部門Large] 第3位、

[HIPHOP男女混成部門Large編成] 審査員特別賞を獲得しました。また、8月に1・2年生が出場した「USA School & College Competition 2018 EAST」で2年生が優勝し、来年度が期待できる結果となりました。剣道部の白澤君が8月に三重県営サンアリーナで行われたインターハイに本校剣道部として初出場。6月、宇都宮市立体育館で行われた関東大会に山本君と女子団体が出場。女子は決勝トーナメントに進出しました。軽音楽部は、8月、日本工学院蒲田キャンパスで行われた全国高等学校軽音楽コンテストに「ボンゴレイビー揺れる」が出演し優秀賞を獲得しました。柔道部は、男子が6年連続、女子が4年連続で、6月に東京武道館で行われた関東大会に出場。女子はベスト8となりました。

この他、いろいろな部活動の試合応援に行かせていただきましたが、どこの会場でも保護者や家族の皆さんの熱心な応援、そして、駆けつけたOB・OGの応援が選手たちを励ましてくれました。連続4期2年目のSSH活動も活発で、今年度も国際交流が

進み、タイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校、パヤオ大学附属高校、ロシアのガスプロム高校などが来校し本校の授業に参加したり、文化交流、研究発表を行いました。また、4期目の大きな目標となっている、全クラスへのSSH活動の普及についても今年度高校第2学年で探究活動Iが始まりました。

こうしたさまざまな活動が評価され、昨年も中等部・高校の学校説明見学会には、たくさんの受験生が来校してくれていました。間もなく中高の入試シーズンを迎えますが、東海大学の建学の精神に共鳴した新入生を4月にはお迎えしたいと思います。今までの新入生とは異なり、今度の新入生はBYOD (Bring Your Own Device)により、すべての新入生が、文房具の一つとして、各自でコンピュータを購入して入学してきます。学校での学習はもちろん、家庭での、通学中での学習にPCを活用してもらいます。現在全教員がICT教育の準備を進めています。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2018年度学校運営方針

先月号の学校運営「学習面」の指導目標に続き、今回は「学級運営」のクラス指導目標を紹介いたします。今年度も残り3カ月となりましたが、生徒・保護者の皆様にはクラスを振り返る機会にさせていただきたいと思っております。

本校の取り組み【学級運営】〈クラス指導〉

- 各教室の学習環境の整備及び整理・整頓をする
- 「退学者を0に近づける」努力をする
- 欠席・遅刻・早退が目立つ生徒には、常日頃指導をし、他の教員と協力して、早期に立ち直させる
- 生徒一人ひとりを丁寧に観察し、いじめ、非行のない、より良いクラス環境を構築する
- 部活動・委員会活動への積極的な参加を促す。特に部活動をやめた生徒に対しては、次の部活動に参加するよう学級担任・学年主任・生徒部・新旧部活動顧問等が協力し指導する
- 生徒一人ひとりの良さを見つけ、認め、励まし、能力の向上に努める
- 教員と生徒、生徒と生徒の望ましい人間関係を育てるために、人を人として尊重し合えるクラスづくりに努める
- 「朝読書」を推進し、落ち着いて授業へ取り組む姿勢を生み出し、読解力・文章表現力を育成する



落ち着いて授業が受けられる教室になっていますか？



朝読書は一日を始めるための貴重な時間です

生徒会新役員決まる

生徒会役員選挙で次年度の役員が決定しました。今年はすべて信任投票でした。新役員の多くは新規の役員です。高輪台高校・中等部の活動がさらに良くなるよう力を注いでくれると期待しています。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるように協力をしていきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 A組 松木 遥佳

副会長 2年 A組 上杉 彩華

副会長 1年 B組 鈴木 真帆

会計 2年 B組 石塚 俊輝

書記 1年 A組 須藤 礼名

高校生徒会新役員

会長 2年 8組 秋澤 雄生

副会長 2年 10組 上嶋 陽

副会長 1年 10組 廣田 雅音

会計 1年 3組 安孫子 遼太郎

会計 1年 6組 堀江 新

書記 1年 1組 大箭 咲空

書記 1年 1組 中山 千夏



後列左から 須藤さん、石塚君
前列左から 上杉さん、松木さん、鈴木さん



後列左から 大箭さん、中山さん、安孫子君、堀江君
前列左から 廣田さん、秋澤君、上嶋さん

中等部生徒会会長

2年A組 松木 遥佳

このたび、中等部生徒会会長に就任いたしました。2年A組の松木遥佳です。私は昨年度、生徒会副会長として生徒会活動をしてきました。その中で、多くのことを経験することができました。合唱祭やスポーツ大会では司会進行をやったり、3年生へのメッセージビデオや部活動・同好会紹介のビデオの作成を行ったりしました。もともと人前に出ることが得意でない私は、大変だなと思うことも多かったです。けれどたくさんの先生方や先輩方からさまざまなご指導をいただき、一年間やり遂げることができました。

まだまだわからないことも多く、不安もたくさんありますが、5人で一年間やり遂げられるように努力していくので、応援をよろしくお願いします。

高校生徒会会長

2年8組 秋澤 雄生

このたび、生徒会長になりました。2年8組弓道部の秋澤雄生です。

私は昨年度、生徒会副会長として会長のサポートをしてきました。その中で感じたことは、皆さんが生徒会に対して、興味を持ち、ご協力いただくにはお互いの努力がまだまだ必要だということです。皆さんの中には、部活動をやりたい、ということで高輪台に入学した方が多いかもしれません。でも、卒業した後、部活動の思い出だけでなく、高輪台って楽しかったよね、いい学校だったよね、といった思い出を1つでも多く皆さんと作っていきたくて考えています。おそらく皆さんの中にはこれがしたい、こうしたらもっと良くなるのに、というようなさまざまな意見をお持ちの方もいるでしょう。私は生徒会長として、1人でも多くの方の声を吸い上げて、生徒会のメンバーとその実現に向けて頑張ります。どうぞ新生徒会の7名をよろしくお願いします。

第31回 全日本マーチングコンテスト 金賞(オールA)受賞!!

吹奏楽部顧問 島田 貴生

今年は金賞! そして、すべての審査員の先生方に「A」の評価をいただき大会を終えることができました(吹奏楽の世界ではこのことを「オールA」と言います!)。昨年は、この全国大会で銀賞を受賞していたため「あの悔しい思いをしないように…」と、日々銀賞という結果を思い出しながら3年生は頑張っていました。マーチングは身体を使って音楽を表現するので、練習が楽しいとはとても言えません。つらい練習、苦しい練習を乗り越えた先に見えたもの、それは仲間との友情、そして全員で一步踏み出す勇気でした。「これなら大丈夫!」、自信を持てたのは実はなんと当日。今まで高輪台でやってきたマーチングの中で、一番ステキな演奏演技に仕上がりました。いざ大阪城へ! 本番では審査員の先生方だけでなく、演技を観てくださった全ての方に、私たちの想いが伝わったように感じました。今、音楽室には「偽りのない努力を」というスローガンを貼っています。今年の3年生が毎日自分と向き合い、そして仲間と共に創り上げたものが「金賞」という形になり、本当に嬉しく思います。

アリーナを快く貸して下さった運動部の皆さん、本当にありがとうございました! そして、部員を物心ともに支えて下さった保護者の皆様には感謝してもきれません。今後も、応援をよろしく願います。

夢にまで見た頂の景色

3年9組 小林 響

私たちは、11月18日に大阪城ホールにて行われた全日本マーチングコンテストに出場し、金賞を受賞、最高評価であるオールAをいただくことができました。アンサンブル、吹奏楽コンクールでの金賞に引き続きマーチングと、三つの大きな大会で金賞を受賞できて本当に嬉しく思います。

今年は、マーチング未経験者が多い中、全国大会に挑まなければならなかったため、動きの基礎能力を向上させるための練習をとにかくたくさんしました。どんな動きにも対応できるように基礎力のアップをしたところ、それが今年最大の武器になりました。もちろん練習が進行していく中で、意見の食い違いなどの真剣だからこそ起こるぶつかり合いもたくさんありましたが、大会当日まで壁にぶつかりながらも平成最後の全国大会で、メンバーと共に新しい伝統を築き上げることができました。

今まで吹奏楽部を応援してくださり、本当にありがとうございました。これからの高輪台マーチングも応援をよろしくお願いいたします。

ずっと目標にしていた「金賞」

3年3組 山賀 日向

今回、1年生の時からずっと目標にしていた「金賞」をこの仲間ですることができ、これ以上ない幸せです。私はドラムメジャーなので1人で練習していることが多かったのですが、みんなが練習している姿を見ていて、つらい練習でも乗り越えることができました。みんなの先頭を歩くのは、正直不安でプレッシャーも感じていましたが、当日は自分の中で一番良い演技ができました。みんなでやる最後のマーチングは、最高の6分間でした。『ゴールド金賞』と言われたあの瞬間は、一生忘れられません。そして、高輪台初のオールAという評価をいただくことができました。

私たち吹奏楽部は、応援し支えてくださっているすべての皆様のおかげでこの結果を得ることができました。本当にありがとうございました。私たちはもう引退ですが、これからも1・2年生が精いっぱい頑張っていきますので、応援をよろしく願います。



「はたらく消防の写生会」受賞発表

6月号でお伝えしました通り、今年度も中等部1年生が「はたらく消防の写生会」に参加しました。これは東京消防庁が主催されているもので、多くの学校が参加しています。本校では、美術の授業時間に隣の東海大学高輪キャンパスにて消防車両を描きました。東京消防庁から総監賞と署長賞が発表されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます!

❖優秀賞(総監賞)

- B組 大古殿 真緒
- B組 吉田 藍斗

❖入選(署長賞)

- A組 高橋 真凜
- A組 吉川 元理
- B組 小泉 虎太郎
- B組 森内 健史



後列: 左から吉川君、小泉君、森内君
前列: 左から吉田君、大古殿さん(高橋さんは当日お休みでした)

..... ✨ 受賞にあたって ✨

B組 大古殿 真緒

私は今回中学生になって、初めて賞をいただくことができました。しかも思いもよらず、優秀賞をいただくことができました。

大きな消防車を前に、友達と一緒にスケッチをしていた時に、周りのみんなから「うまいね」「すごい!」と言われてもらってとても嬉しかったです。

鉛筆で下書きした時に消防車の部品を細かく描いたり、ボールペンを使って影の濃淡をつけたりして立体感を出すところが難しかったです。また、テーマがボールペン画だったため、色塗りをするときもボールペンの質を落とさないように絵の具の色の濃さを調整しながら工夫して描きました。

私は小さい時から絵を描くのが好きでしたが、今回いただいた賞を機に絵を描く楽しさを改めて実感することができました。今年は雨で中止になってしまった写生大会も来年はぜひやりたいです。



B組 吉田 藍斗

僕は先生に教わったことやアドバイスを「はたらく消防の写生会」で実践しました。それはボールペンで輪郭や影をはっきりと描くこと。ボールペンで描いた影を絵の具の上から見えるように薄く塗るということでした。最初にまず鉛筆で下書きをします。その後ボールペンで描くのですが、僕がこれでいいと思っていた影の濃さはまだ薄かったようで、先生にもっとはっきりと描くように言われ、こんなに濃くていいのかと思うくらい濃く影を描きました。そのおかげで色を塗った時にはっきりと輪郭や影が見えるようになりました。色塗りでさらに工夫があります。消防車の赤色を単色で塗るのではなく、自分で色を調整して、何色もの色を使い、立体感を出しました。これによって、さらにリアルに臨場感が増しました。これらの先生に教わったことやアドバイスでうまく描くことができました。先生に感謝したいです。受賞してうれしい、良い経験ができました。



中等部合唱祭

今年も中等部合唱祭が行われました。どのクラスもこの日に向けてさまざまな困難を乗り越えてきました。本番当日、生徒たちの真剣なまなざしと素晴らしい歌声に感動させられました。美しいハーモニーを届けた3年生、来年がさらに楽しみな2年生、元気いっぱい1年生、どのクラスにも大きな拍手を送りたいです。本当にお疲れさまでした。

指揮者賞

2年A組 山中 隼斗

去年も指揮者をやりましたが、今年には指揮者賞を取ることを目標に、立候補しました。練習ではまとまりが欠けることもなく、毎日自分たちで練習をすることができました。そして本番。僕はとても緊張していましたが、しかし、伴奏者の小川君が「頑張ろうね」と声をかけてくれて、自分らしく指揮をすることができました。クラスが銅賞、そして目標としていた指揮者賞も取ることができたのは、クラス全員で協力できたからだと思います。来年は最上級生として、金賞と指揮者賞を取りたいです。

伴奏者賞

3年B組 片岡 姫菜

10月29日に正式に「We Are The World」の伴奏をすることが決定しました。最初は弾くことだけを考えていましたが、3Bのみんなで練習をしていくにつれ、中等部最後というのもあり、金賞と伴奏者賞を取りたい、そしてみんなのことを引っ張れるように弾きたいと思い、たくさん練習しました。結果は銀賞と伴奏者賞で金賞は取れなかったけれど、伴奏者賞を取れたことが本当にうれしく、皆も喜んでくれたので頑張ってたかったなと思いました。

金賞

3年A組「時の旅人」

今回は平成最後の合唱祭であり、自分たち3年生にとっては多分一生の中で最後の合唱になりました。そんな今年の合唱祭で、みんなをまとめる立場になれたことがとても嬉しかったです。今回の合唱祭では、最初の方は男子も女子もやる気のある人が少なく、口を開いている人が半分もいなかったりと大変でした。しかし本番が近づくとだんだんと口が大きくなり声量も大きくなったので、最初はとても不安だったのが楽しみになりました。本番がすごく待ち遠しくなりました。合唱祭当日は1年生から順番に歌っていくのでとても緊張しました。なので一番最初の「め」を発音するときに普段の練習より声小さくなってしまったりとミスが目立ちましたが、結果は金賞が取れたので本当によかったです。(宇野 樹)

銀賞

3年B組

「We Are The World」

銅賞

2年A組

「心の瞳」



学年だより 中1

中等部合唱祭

11月15日(木)に合唱祭が行われました。1年生では「息を合わせる=自分の心を他と合わせる」ことを心掛け、2カ月間以上練習に励んできました。当日は早朝からも練習し、本番では素晴らしい合唱ができました。

A組「マイ バラード」

指揮:宇津木 嵩生 伴奏:高野 誠人

全力で頑張った

A組 宇津木 嵩生

私は初めての合唱祭で指揮をすることになりました。練習を始めた頃は遊んでいる人や声を出していない人もいて、あまりまとまりがありませんでした。その上、私は11月初めに右腕を骨折してしまい、合唱祭がうまくいくのか心配になりました。それでもクラスみんなで練習を続けることで、本番10日前あたりからまとまり始めてきました。本番は少し緊張しましたが、クラス全員で頑張ってたの状態で合唱をすることができました。本当によかったです。終わった後のみんなの笑顔で私はとてもうれしい気持ちになりました。来年もみんなの笑顔を見たいので指揮者をやりたいと思っています。そして私自身骨折をしないように気を付けて過ごしていきたいです。

B組「Believe」

指揮:松本 和歩 伴奏:鈴木 真帆

みんなで乗り越えた合唱祭

B組 木村 海斗

私は初めての合唱祭でパートリーダーという責任が重い役目を任せられました。最初はみんなやる気がなくまとまらなくて困りましたが、だんだんと良くなっていくのがわかり、歌もうまくなっていきました。しかし、口を大きく開けることが難しく、「歌はきれいだけど、もっと口を開いて声を大きく」と石川先生や鈴木先生に言われ、改善してきました。放課後練習が始まって姿勢や態度を直し、完璧な状態で当日を迎えられました。本番では、A組の合唱が終わりと、B組の名前が呼ばれると、中等部生みんなが静かになりました。小林君の曲紹介が終わりと、松本君が指揮棒を振り、鈴木さんがピアノに向かい、全員が一つになって歌いました。全員で気持ち良く歌えたので本当によかったです。



A組



B組



A組曲紹介:高橋真凜さん



緊張が伝わってきます



B組曲紹介:小林夢行君



登壇して本番を迎えます



学年だより 中2

二度目の合唱祭

11月15日に合唱祭がありました。A組B組ともにこの日のために音楽の授業だけでなく、放課後や朝早くからも一生懸命に練習をしてきました。合唱祭では「入賞したい」という気持ちからか、毎年さまざまな困難がありますが、それを乗り越えてまた一つ大きく成長してくれたと思います。練習の成果もあり、見事A組が銅賞と指揮者賞を取ることができました。

来年は最後の合唱祭です。クラスは変わってしまいますが、今年得た経験を生かしさらなる成長に期待します。

A組「心の瞳」

指揮：山中 隼斗 伴奏：小川 玲

一つ一音の努力

A組 筒井 大夢

今回の合唱祭は、1年生のときの倍以上に一つにまとまっていた。でも初めはまとまる気配もない状態だった。自分は吹奏楽部ということもあり、1年で唯一音楽に関わるこの合唱祭で何かできることはないかと考えた。まず、一人ひとりの音程を一音ずつ合わせることから始めた。そして、指揮や伴奏、合唱への感情の入れ方や強弱など細かいところまで確実に極めようと思い練習を進めた。その結果、銅賞と指揮者賞をダブル受賞することができた。しっかりまとまることができた結果だと思ふ。

この合唱祭の後、今までにはないほどとも感じられるくらいにクラスが1つになったと感じた。1年生のときは「ただ皆で歌うだけ」の行事だという印象だったが、2年生になって1年間で一番まとまる行事で、また音楽の良さを知るのにとっても良い行事だと思った。

これからもクラスで1つになって、合唱練習のときのように皆で何か作り上げ、そしてまたいつか思い出に残ったらよいと思った。

B組「COSMOS」

指揮：島津 郁斗 伴奏：荻上 舞

初めてでも、輝ける

B組 島津 郁斗

— 君も星だよ みんな みんな —
中学2年生なら2回目のはずの合唱祭だが、1年生の頃、私は合唱祭を欠席してしまった。だからといって、「初めてだから」という言葉は使えなかった。とある大役を任せられたから。

それは指揮者である。指揮はとても難しいものであった。クラスのムードメーカーでもない自分が指揮をできるのかと。そんな不安もあり「やらなきゃよかった…」と思ってしまった。けれど、「輝かなくて、いいのだろうか？」星は光り輝いている。ならば自分も輝けるのではないかと。たとえ、遅咲きであっても。「絶対にやってやる」。

迎えた合唱祭本番。どのクラスも圧巻であった。自分のクラスの番になると緊張感が最大になったが、指揮台に乗った途端に消えた。自分一人で、30人以上の人を動かすとは昔の自分では思いもなかっただろう。

自分のクラスの番が終わり、結果が発表された。賞には届かなかった。しかし、先輩や後輩から「とてもよかったよ」という言葉があった。そして、感じた。「自分はネガティブ過ぎた」。ポジティブさが足りないと思った。そして、不名誉だっていい。輝ければ、人生は充実する。

ポジティブであれ。そして輝け。星のように。君も星だよ みんな みんな —

A組



B組



学年だより 中3

最後の合唱祭

11月15日に合唱祭が行われました。学年全員が金賞を目指し、朝から放課後まで一生懸命練習をしてきました。

A組「時の旅人」

指揮：浦島 千尋 伴奏：平良 一葉

合唱祭を終えて

A組 岡野 愛美

今回、A組は金賞を取ることができました。私は先生から、放課後練習が終わった時に、「歌、いいね！何かやってた？」と声をかけていただき、自信ができました。本番前、「後悔するなら全て出し切れ！」と言われました。先生方からのたくさんのお言葉と、最初はなかなかやる気になれなかったけれど、最終的には一つになって頑張れたA組のみんながいたからこそその金賞だと思います。緊張して本番では、練習通りにはいきませんでした。最高の思い出になりました。

次々と中等部卒業へと近づいていっていますが、今は毎日がとても楽しいです。友達とケンカしてしまうこともありますが、それも卒業する時には「東海大高輪台中等部に入れてよかった、最高に楽しかった」と言えるように、一日一日を大切に過ごしたいと思っています。

B組「We Are The World」

指揮：緒方 大泰 伴奏：片岡 姫菜

人生最後の合唱祭

B組 有井 貴恵

私たちB組は、中等部初の英語曲「We Are The World」を歌いました。英語の歌詞にカタカナをつけるところから始めるなど、とても長い道のりでした。練習の際もまとまらず、音がそろっておらず本番がどうなるかドキドキしていました。本番はすごく緊張して歌っているときもずっと手が震えていました。今までの練習の中で一番大きな声で歌いました。単語の音や子音、先生に言われたことに注意しながら一生懸命歌いました。結果は残念ながら銀賞。結果を聞いて泣くことしかできませんでした。みんな悔しがってお互いを励まし合いました。最後の合唱をこのクラスで歌えたこと、担任の辻本先生と練習できたことは自分の中で一生の宝物になりました。結果は銀賞だったけど自分の中ではピカピカの金賞です。



A組

B組

スポーツ大会

11月29日、本校アリーナでスポーツ大会が行われました。3年生にとって中等部での最後のクラス行事。両クラスとも競技、応援ともに気合が入り最高学年として行事を盛り上げていました。より一層クラスの絆が強くなったようです。



A組

A組勝利！



B組

B組最後の円陣

キャリア教育

11月29日、午前中のスポーツ大会の後、午後からはGoogleの方にお越しいただき、ご自身の経験を語り交ぜながらキャリア形成についてお話していただきました。



Googleの方のお話

真剣に聞いています

校外活動

11月30日には劇団四季の「ライオンキング」を観に行きました。圧巻の演技に感動していました。



学年だより 高1

初めての建学祭 ②

2018年度 第54回建学祭が行われました。12月号に引き続き、各クラスの様子をお伝えします。

6組 バルーンおばさんとジェニックおじさんの家

金城 丈

今回の建学祭は夏休み前から計画し、一週間前からポスターを作成するなど、皆が協力的で、良い思い出になりました。先生方にも協力していただき、たくさんの人のおかげで建学祭を行えているのだと、あらためて痛感しました。



7組 人探しゲーム

川越 凜

私は初の建学祭を体験し、実行委員としてみんなをまとめる難しさを感じましたが、一致団結し全員が協力してくれたおかげでスムーズに進めることができました。二日間にわたりたくさんのお客さんに来てもらうことができ、クラスの仲もより深まりました。

8組 1年組 ~いいなみのってんね~

間宮 ちさき

高校生になって初めての文化祭は、わからないことばかりでした。予算内で準備をしたり、都合を聞きながらシフトを組んだり、今までにない経験をしました。来てくれた人と話し、普段はあまり話さないクラスの人とも関わることができ、楽しい思い出ができました。



9組 赤ずきん

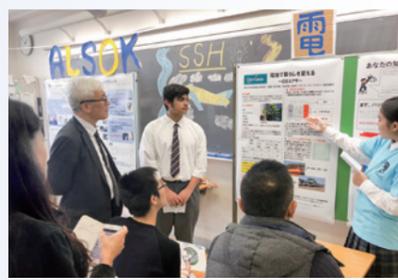
森岡 春乃

責任者として場をまとめることができず、たくさんの人に迷惑をかけてしまい、本番が心配でした。しかし、準備をしていくうちにみんなが協力してくれて、9組だけの劇をすることができました。劇終了後に「楽しかった」と声をかけてくれた人が多かったので、うれしかったです。

10組 企業連携

田中 良昌

私たちは企業連携のポスター発表で準グランプリを受賞することができました。これも協力してくれた企業の方や、クラスメートや先生方、そして見に来てくださった皆様のおかげだと思っています。次の行事でもみんな協力して頑張っていきたいです。



学年だより 高2

新部長・会長からのメッセージ ①

多くの部活動・同好会で3年生の引退に伴って代替わりが行われ、2年生を中心とした新体制に切り替わりました。今月号と来月号では新しい部長・会長の意気込みと目標をお届けします。



アメリカンフットボール部

8組 高林 大河

新部長になって大変ですが、みんなを引っ張り、チーム目標の来年の秋大会で東京ベスト8に入りたいです。そのために日頃の練習から意識を高く持ち、声を出しながら、他人事ではなく自分事での精神で取り組んでいきます。

マルチメディア同好会

7組 粕谷 宗吾

私たちの目標は、「外部大会への積極的な参加」です。外部の大会は建学祭よりも多くの人に見てもらえることができ、最高の成長の場だと思います。より良い作品を作り上げるために、部員一同、外部への挑戦を心掛けて頑張っていきたいと思っています。

野球部

2組 木下 優成

一昨年準優勝、昨年ベスト16と、あと一歩のところまで強豪の壁に阻まれてきました。新チームは、秋季大会予選敗退と悔しい結果に終わりましたが、夏の大会に向けて一からチームを作り直し、初の甲子園出場という目標に向けて頑張ります。

女子バスケットボール部

3組 三須 恵美香

今年の女子バスケットボール部は例年よりも人数が多く、日々の練習でもできる練習の幅が広がり、より一層内容が濃くなりました。一人ひとりの話を耳を傾け、練習は人一倍気を配って、チーム全体が良い方向に向けるよう、精いっぱい努力していきたくと思います。

柔道部

5組 石村 健真

私たち柔道部は、悲願である団体での全国大会出場に向けて、日々練習を重ねています。先生方のご指導のもと、自ら考え鍛えることで練習の質を高めています。チームワークにも自信があります。東京都は全国一の激戦区ですが、私たちらしく元気に明るく勝ち抜きます。

陸上競技部

9組 平川 礼将

現在、私たちは、春から行われる各競技会やインターハイ予選に向けて冬季練習を行っています。一人ひとりが目標を持って、練習を乗り越えていかなければならないので、私は全部員が気持ち良く練習ができる環境を作っていきたいと思っています。応援をよろしくお願いします。

美術部

3組 井上 洋樹

美術部は人数が少ない中、部員一人ひとりがより良い作品ができるように、日々、積極的に取り組んでいます。これからもコンクール等で多くの賞が取れるよう頑張っていきたいです。また、建学祭では部員全員で大きな共同作品を制作したいと思っています。

軽音楽部

5組 宮下 温

一人ひとりが活躍して、全員が必要な部活動にしていくために、部員全員と協力し合せて、より良い部活動を作り上げていきます。各々のレベルアップができるよう各パートのパートリーダーと協力して、部活動としてもバンドとしてもレベルアップしていきたいです。

ゴルフ部

8組 國分 康徳

新ゴルフ部になり、今までの練習内容は引き続き取り組み、自分で今までにない新しい練習を考え取り入れていきたいと思っています。技術面だけでなく、基本のルールなどもしっかりと教えていき、勝ちにこだわり、そして恥のないゴルフ部にしていきたいと思っています。

男子バスケットボール部

7組 多田 海地

私たち男子バスケットボール部は、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、日々練習に励んでいます。また、応援される部活動を目標として、学校生活や挨拶をしっかりと行っています。応援をよろしくお願います。

女子バレーボール部

4組 羽田 実春

私たち女子バレーボール部は、一人ひとりが考えてプレーをし、試合でいつでも自分たちのバレーで戦えるように日々の練習に取り組んでいます。自分たちで決めた各大会の目標を達成できるよう、全員で頑張っていきます。応援をよろしくお願います。

剣道部

7組 甲斐 廉

僕たち剣道部は、男女共に全国大会・関東大会に出場するという目標を持って、日々稽古に取り組んでいます。個々の力はないですが一致団結し、全員で声を出し部を盛り上げ、チームワークを持って頑張っていきたいと思っています。これからも応援をよろしくお願います。

写真部

9組 関根 アクセル 摩周

写真部は週に2日活動しており、普段は勉強会と発表会をし、月に1回程度で撮影会に行っています。その他にも休日には運動部の試合の撮影などを行っています。新部長として私は、今後は写真展への作品出展や試合の撮影など写真部の活躍の場を増やしていくつもりです。

サッカー部

1組 藤井 一志

私たちは、東京都No.1の力をつけて全国制覇にチャレンジするという目標を掲げています。そのため、個人やチームでの課題を考え、毎日100%の力を出せるよう日々の積み重ねを大切にしています。校内で部員数が最も多いので、学校生活で模範となる行動も意識しています。去年は悔しい思いをしたので、今年こそ全国へ行きます。

吹奏楽部

2組 手塚 温美

昨年は、先輩方が全国大会3金という素晴らしい結果を残してくださいました。この結果を私たちの代でも続けていけるよう全力で頑張ります。そして、私たちの代の目標である「家族のような部活動」を目指して日々頑張っていきますので、応援をよろしくお願います。

テニス部

9組 中沢 稜也

テニス部は代替わりとなる最後の大会の団体戦でメンバーに入り、より長く勝ち上がるために、部員全員が切磋琢磨しています。決して多くない週3回のさいたまのコートでの練習と週2回の校内練習を無駄にしないように、日々頑張っていきたいと思っています。

学年だより 高3

建学祭 高3ブース「旅のポスター展」

今回は、現代文Bの授業で行った『旅』についてのポスター展を行いました。授業で、夏前に旅の紀行文を読みまして、その後、夏休みに自分の行ったことのない土地に行き、写真を撮るといった課題が出ました。撮った写真にコメントを入れて、見た人が「旅に出たい」と思えるようなポスターを作成しました。

提出された400枚以上のポスターをカラーコピーして、一つ一つをラミネート加工していくのはとても大変でしたが、逆にそれぞれの作品を眺めることができました。また、全てを飾り終えた後の達成感はとても大きかったです。一人ひとりの唯一無二のキャッチフレーズや、色とりどりの写真には、心奪われるものがありました。

旅のポスターは、各クラスで投票をして、2名の選抜作品を選びました。10クラス×2名の合計20名が最終選考に残り、建学祭での投票を行いました。グランプリに輝いたのは10組 阿部君の作品でした。投票なので順位はついてしましますが、どの作品も素晴らしかったです。一般のお客様も、真剣にポスターを見てくださったり、お褒めのコメントをいただいたりして、とても心が温かくなりました。展示を見に来てくださった方々、投票をしてくださった方々、ありがとうございました。

(学年委員長 8組 村上 綾香)



琉球の神が宿る場所

10組 阿部 翔

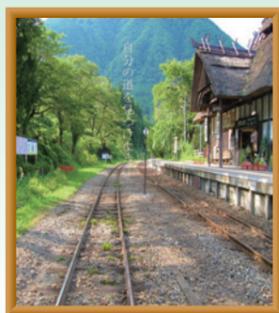


このたび、このような賞を受賞できたことを嬉しく思う。この写真は、8月の中旬、家族で沖縄のあるパワースポットを訪れた帰りに、突如として現れた光景である。写真を撮った場所は、琉球の神々が眠るアマミチューの墓がある、アマンジという小島だった。私はこの島に足を踏み入れた時、明らかな空間の違いを感じた。しかし、私は神秘的な雰囲気を感じてしまっているのだと思う。ただ観光を楽しんだ。そして、それは突然だった。島を出る際、誰かが私のことを呼んだ気がした。呼ばれたら振り返るのが人間の本能。私は来た道を振り返った。目の先にあったのは、人生の中で最も印象に残る、淡い青色をした海だった。訪れた時には雲に覆われていた空は青空をのぞかせ、海を引き立てるスパイスとなっていた。私は、この光景は偶然、現れたと感じなかった。あの場所では、琉球の神が眠っている、私は不思議とそう思い、島を後にした。



自分の道を見つけよう

9組 小泉 龍平



この写真は福島県にある湯野上温泉へ、家族で旅行に行った時の写真です。二両編成の電車に乗ること一時間、降りたところはとても静かな山の中にある駅でした。踏切を渡るためホームから降りてみると、線路が山の奥へどこまでも続いているのが見えます。また駅舎は茅葺屋根でできており、いつものような自動改札はなく、片隅には囲炉裏までありました。そこには田舎特有のゆっくりとした時間が流れています。そして何十年も変わっていないであろうその風景は、囲炉裏の埃っぽいにおいととも、自分の脳裏に焼き付いています。来年からは大学生になり自分の時間が増えると思いますが、友達とあるいは一人で、いろんな場所を旅してみたいと思います。そして、これから自分が進んでゆく道、を見つけたいです。



学年委員のメンバー



最終選考に残った20作品!!

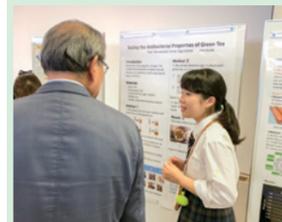


個性豊かなポスターが並びました

SSH活動報告

SSHクラス3年生が外部の発表会に参加

大学院総合理工学研究科総合理工学専攻(博士課程) 中間発表会 (11月10日/湘南キャンパス) 3年10組 小出 亜実

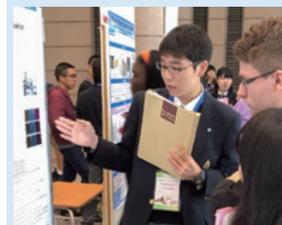


11月10日、課題研究で約2年かけて行った研究を英語で発表しました。英語で口頭発表を行ったのは初めてで、とても緊張しました。日本語の原稿を英訳したり、英語のパワーポイントを作ったりするのが大変でした。大学院生や留学生の方々の話は非常に高度であったため、理解できない部分も多々ありましたが、パワーポイントやポスターの作り方に関しては参考になる部分がたくさんありました。大学の先生方からいただいたアドバイスや見て盗んだことは、これからの研究発表に生かしたいと思います。

英語での発表は不自由を感じることもあり、始まるまでは不安でいっぱいでしたが、終わってみると解放感でいっぱい、参加することができてよかったと思いました。発表会後には交流会という名のお昼ご飯タイムがありました。たくさん種類の料理はどれもおいしく、これも来てよかったと感じた要因の一つです。

Japan Super Science Fair 2018 (11月17日/滋賀県草津市)

3年10組 篠田 賢



私は今回、京都で行われた「Japan Super Science Fair」に参加してきました。今回の発表会では海外からの参加者も多くいる国際的な発表会だったため、会話や発表はすべて英語で行われました。ポスター発表では、英語で質問されたときにスムーズに答えることができたのでよかったと思います。グループを組んで行われた科学アクティビティは、与えられた課題に対してグループのメンバーと協力して作業をするというものでした。自分の知っている単語を使って会話をするのはとても難しかったのですが、外国人とコミュニケーションを取る良い機会になりました。このアクティビティで自分が言いたいことを英語で伝えるということの大変さを改めて実感しました。

この発表会を通して、自分の英語は話したり聞いたりする力がまだ足りないということを痛感しました。今後も、英語を話す力と聞く力を身につけるために努力していきたいです。

港区立高輪台小学校で出張科学講座を開催(11月21日)

2年10組 石川 伸之介



「頭が良い人」というのは、他人に対して上手に教えることができる人だと思う。僕がこのように感じたのは、このイベントで小学生に教えることにとっても苦労したからである。

僕は、同学年の生徒と同じくらい理科の知識を持っているつもりだ。しかし、いくら頭の中に知識があってもそれを小学生相手に教えるとなると話は別で、「自分自身がわかる」言葉ではなく、「誰でもわかる」言葉で教えるなくてはならない。これが意外と難しい。小学生相手なのでレベルがつかみにくく上に、相手の学年はバラバラで、その全員に正しく伝えるとなるとどのような言葉を使えばよいかわからなくなってしまうのだ。これを達成するには知識以外に豊富な語彙力と相手のレベルに合わせる能力が必要で、それを持っている人が「頭の良い人」だと思う。以上の理由から上記の結論に達した。僕も、今回はうまく教えることができなかったが、今後もこのような機会があれば積極的に参加して、「頭の良い人」になれるように頑張っていきたい。

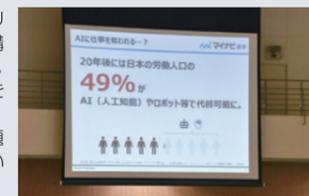
SSH活動速報

- 12月 1日～ サイエンス基礎 Gary Vierheller先生((有)インスパイア)他1名による英語プレゼンテーションの開始(全4回)
- 12月 4日 高校現代文明論 「現代文明の諸問題を考える」ワークショップ編の実施
- 12月 4日～ 特別講座 唐澤あゆみ先生(グローバル推進本部グローバル推進室)によるオリンピック教育(8組)
- 12月 5日～ アカデミックプレゼンテーション I サイエンスコミュニケーター活動、出前授業、施設訪問の開始(詳細は下欄を参照)
- 12月 8日 サイエンス基礎 CLILによるScienceに関する英語での発表の開始(全9回)
- 12月 11日 高校現代文明論 神奈川県相模原市でのフィールドワーク(毎木調査、測量、間伐)
- 12月 18日～ 高校現代文明論 「忠臣蔵の真実」の鑑賞
- 12月 18日 公共科学論 考えるための技術(ディベート編)の開始(全6回)
- 12月 19日 高校現代文明論 国語科教員によるユニット授業「科学と想像力と公共」の実施
- 12月 21日～ 公共科学論 学年発表会の実施
- 保健体育科教員によるユニット授業「科学と生命と公共」の開始(全3回)

講座 Information 「特別講座」(3年全クラス)

3年生は卒業試験以降の約7週間にわたって、進学先に応じて編成された新クラス(SSHクラスを除く)で、カリキュラムの枠を超えた専門的な内容を学習する「特別講座」を受講します。第一線で活躍されている方々による講義や外部施設の訪問、大学での実習などもあり、今までは一味も二味も違う学びを体験することができます。写真はアリーナで行われた武村勇二先生(「マイナビ進学」編集長)によるワークショップのスライドです。卒業後を見据えた上で、改めて社会人として求められる資質・能力について意見を交換しました。

SSHクラスでは、小・中学生に科学の面白さを伝える出張科学教室の準備も始まりました。例年、「身近なものを題材に実験してくれたので、理科のことがとてもよくわかった」「ゲーム風のストーリーや劇もあって、笑いがいっぱい楽しい授業だった」など、児童・生徒に大好評の行事です。当日の様子は本誌でも紹介しますので、楽しみに。



お知らせ

チャレンジ検定!

漢検(日本漢字能力検定) 1月18日(金)

数検(実用数学技能検定) 1月19日(土)

英検(実用英語技能検定) 1月26日(土)

行事予定

January 1月

February 2月

- 1日(火) 元旦
- 6日(日) 新春懇親会
- 7日(月) 生徒自宅学習日
- 8日(火) 朝礼 短縮授業
- 10日(木) 学年集会③(高2・中2)
中等部入学試験願書受付開始
- 13日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
- 14日(月) 成人の日
- 15日(火) 月曜日の授業 校医相談日⑨
高校推薦入学試験願書受付(消印有効)
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 18日(金) 漢検③(希望者)
- 19日(土) 数検③(希望者)
- 22日(火) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)
- 23日(水) 高校推薦入学試験合否発表
- 24日(木) 生徒による授業評価アンケート④
- 25日(金) 高校一般入学試験願書受付(～2月5日)
- 26日(土) 英検③1次試験(中等部:3・4時限)
- 29日(火) 特別時程(高校、中1・2:～31日)
卒業試験(中3:～31日)

- 1日(金) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 2日(土) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(日) 中等部第2回入学試験
- 4日(月) 中等部第2回入学試験合否発表
- 5日(火) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
- 6日(水) 中等部第3回入学試験合否発表 火曜日の授業
- 7日(木) 生徒自宅学習日
- 8日(金) 朝礼 短縮授業 答案返却(中3)
- 9日(土) 3時限授業(2時限カット) マナー講座(中3)
- 10日(日) 高校一般入学試験
- 11日(月) 建国記念の日
高校一般入学試験合否発表 海外英語研修(中3:～20日)
生徒自宅学習日
- 13日(水) スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2) 特別時程(中1・2)
- 14日(木) スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1) 特別時程(中1・2)
- 15日(金) 新入生制服採寸・教材販売(中等部、高校推薦)
- 17日(日) 校医相談日⑩
- 19日(火) 専門医によるカウンセリング⑥
- 20日(水) 生徒休業日(中3:～22日)
- 21日(木) 新入生・保護者登校日(中等部)
- 24日(日) 新入生制服採寸・教材販売(高校 付属中、一般)
英検(2次:中等部)
- 25日(月) 登校日(高3)

編集後記

謹賀新年。今年は30年間続いた平成が終わり、新しい時代の幕開けの年となる。60年前、高度経済成長の時代に皇室では皇太子様と美智子様のご成婚された。60年前にご結婚された当時の皇太子様が今年退位される。干支は「己亥」、十二支の中では最後の亥年だが、終わりというイメージではなく「実をつけて種を宿す」、新たなスタートに向けてエネルギーを蓄える年のような。慌ただしい日々が続く中、ゆっくりでも着実に歩いていきたい。(ほ)

クリスマスツリー点灯式



撮影:写真部部长 2年 関根 アクセル 摩周

今年度も12月10日にクリスマスツリーの点灯式が行われました。このクリスマスツリーは、2014年度に大学の高輪キャンパスが行っている「Takanawa 共有プロジェクト」に本校生徒会も参加させていたことがきっかけとなり、今年度で5年目となります。クリスマスシーズンに、華やかにライトアップされたツリーが私たちをワクワクした気持ちにさせてくれました☆ 来年度もぜひ楽しみにしていただければと思います。